

温かさを肌で感じて

大塚中 上村 梨菜

私がこのスタディツアーでいちばん心に残っていることは、オーストラリアの人たちが温かい人たちばかりだということです。初めてオーストラリアの中学校を訪問した時は、とても緊張していたけれど、みんなが気軽に話しかけてくれてうれしくなりました。いつもフレンドリーで、日本人の私たちに対しても変わらない態度で接してくれました。私も見習っていきたくて強く思いました。

言葉は違っても

西浦中 稲吉 宗太

僕が最も心に残っていることは家族のように接してくれたホストファミリーのことです。初めはうまくコミュニケーションが取れるか心配でしたが、一緒に話したり、過ごしていくうちに自分の思いを伝えられるようになりました。言葉は分からなくても相手に伝えたいと思う気持ちと相手の言っていることをわかろうとする気持ちが大切だと実感しました。僕はこの貴重な9日間を決して忘れません。

スタディツアー



素晴らしい9日間

西浦中 竹内 涼

私の英語が伝わるか心配でした。ホームステイでは、最初はうまく伝えられず、YesかNoが多い会話になってしまいました。しかし、私はホストファミリーの人ともっと仲良くなりたいと思い、積極的に話しかけたら、前より仲良くなることができました。そのおかげで積極的に行動することの大切さや失敗を恐れず挑戦することの大切さに気づくことができたので、本当に良かったです。

フレンドリーなオーストラリア

形原中 加藤 のん

私はオーストラリアの人たちは、とてもフレンドリーだと思いました。学校へ行くと「Hello」や「コンニチハ」など、笑顔であいさつをしてくれたり、日本語で自己紹介もしてくれます。また、分からないことがあると初対面にもかかわらず丁寧にやさしく教えてくれました。

私は彼らのように、誰にでも明るく笑顔で接することができる人になりたいと思いました。

第2の家族！

中部中 千賀 美歩

このスタディツアーで一番心に残っているのは、やはりホームステイです。ホストファミリーは日本から来た私を家族同様に迎えてくれました。そして、私にいつも話しかけてくれ、気を使ってくれました。私も、英語を使って話しかけ、英語でつながることができました。この体験は、私にとって最高の5日間でした。この貴重な体験を今後の生活に生かしていきたいと思います。

目指すのは国際人

形原中 壁谷 太桜

今思うことは、もう一度オーストラリアに行き、もっと会話できるようになりたい。出発前からの不安はまったくなく、現地の人々はとても好意的でたくさん話しかけてくれました。知っている限りの単語やジェスチャーを使い親善を図ることができました。大切なのは、伝えようとする心でした。自分の話す英語を理解してくれた時はうれしかったです。この9日間は、僕の未来を変える貴重な体験でした。

楽しかった9日間

中部中 小林 龍司

今回のスタディツアーは僕にとって初めて経験する事ばかりでした。その中でもホームステイでホストファミリーと英語で身振り手振りを加えて話をしたり、ゲームを楽しんだりしてコミュニケーションがとれるようになった事はとてもうれしかったです。これからは何事にも積極的に挑戦して、この経験を忘れないようにしていきたいです。